

公表

事業所における自己評価結果

事業所名	ココモ西尾mirai校				2025年4月1日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	2	2	集団で活動する場所や個別での作業をする場所を確保できるようにしています。	うわぎがある冬場は個人ロッカーに荷物が収まりきらない場合があり、ハンガーラックで対応していきます。
	2	利用定員や子どもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	4	0		
	3	生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていいか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	2	2	個別作業スペースが有効に使われています。 収納箱に道具に何が入っているのかの視覚化に努めています。	屋外の階段では、手すりの設置、職員の介助などで対応していきます。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。	4	0	毎日、清掃を行い、部屋のレイアウトを利用状況に合わせて変えております。	
	5	必要に応じて、子どもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	3	1	必要に応じて、別室を用意することができる環境となっております。	状況に応じて上の階の部屋も使用していきます。
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	3	1	パソコンでの業務を中心として、情報の共有も素早く行えるように努めています。	職員参加の周知を図ってまいります。
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	3	1	年度末にアンケートを配信し、要望の多い取り組みを中心に活動を組み立てております。	職員間での周知、改善に努めます。
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4	0	終礼等で共有、話合いの場を設けております。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	1	3		現在第三者評価は行なっておりません。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	3	1	社内研修にて職員の資質向上を図っています。	校舎内での会議等を職員の資質向上に努めます。
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	4	0	校舎内で活動実施についての話し合いを行っております。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	4	0	保護者の方との話し合いやご要望を参考に計画の作成を行っております。	
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	4	0		
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	4	0		
	15	子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	4	0		
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	3	1		支援会議等で意見交流を深め支援に繋げてまいります。
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	4	0		
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	4	0	同じプログラムであっても、その日の利用者さんに合った内容に調整しております。	
	19	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	4	0	集団での活動を学ぶ活動と、個別の取り組みをする時間を確保しております。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	4	0		
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	4	0		

	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	4	0		
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等ディサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	3	1		定期的な見直しに努めてまいります。
	24	放課後等ディサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせて支援を行っているか。	4	0		
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	4	0		
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、その子どもの状況をよく理解した者が参画しているか。	2	2		その子どもを良く理解した者の参加に今後も努めます。
	27	地域の保健、医療(主治医や協力医療機関等)、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	2	2	相談支援所、障がい者就労事業所との連携に努めています。	今後、教育機関との連携も図ってまいります。
	28	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか。	1	3		自力通所のため学校とは直接、予定の確認は行っておりませんが、情報共有に努めています。
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	3	1		中高生利用のため、該当しておりません。
	30	学校を卒業し、放課後等ディサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	3	1		担当者会議等で情報の共有を行ってまいります。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスープーハイスや助言や研修を受ける機会を設けているか。	0	4		中高生利用のため該当しておりません。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	0	4		現在、交流は行っておりませんが、今後の課題として検討してまいります。
	33	(自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか。	3	1	自立支援協議会に参画し、放デイ連絡会等に毎回職員が参加をしております。	今後、より一層の情報共有に努めています。
	34	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	4	0		
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	2	2		自校舎では行っておりませんが、他校舎にて行われております。
保護者への説明等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	4	0		
	37	放課後等ディサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の觀点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	3	1	面談やお迎え時の機会を今後、より活かしてまいります。	面談やお迎え時の機会を今後、より活かしてまいります。
	38	「放課後等ディサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等ディサービス計画の同意を得ているか。	4	0		
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	4	0		
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	2	2		自校舎では行っておりませんが、当法人内で保護者交流の場を設けております。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	4	0		
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	4	0		

	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	4	0		
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	4	0		
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	3	1		現在、地域住民等を招待する行事を行なっておりませんが、今後、検討してまいります。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	4	0		
	47	業務継続計画(BCP)を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	4	0		
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	4	0		
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	4	0	医師の指示書がない場合、保護者に確認させていただいております。	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	4	0		
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	3	1		安全計画をホームページにて公開しております。 今後も周知に努めてまいります。
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	4	0		
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	4	0	全体で外部講師による研修や、動画研修で虐待防止のための啓発を行っております。	
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	4	0		